



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月9日 東

上場会社名 ミヨシ油脂株式会社 上場取引所
 コード番号 4404 URL <http://www.miyoshi-yushi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀尾 容造
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 小田島 淳悦 (TEL) 03-3603-1149
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績 (平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	11,468	3.9	309	632.2	339	243.3	318	—
27年12月期第1四半期	11,039	△0.1	42	—	99	6.6	△37	—
(注) 包括利益 28年12月期第1四半期	△795百万円(—%)		27年12月期第1四半期		825百万円(—%)			

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	3.09	—
27年12月期第1四半期	△0.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第1四半期	47,747	22,108	46.2
27年12月期	51,174	23,212	45.3

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 22,074百万円 27年12月期 23,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	—	—	3.00	3.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想 (平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,500	5.3	340	70.9	430	28.7	220	150.0	2.14
通期	48,000	6.0	900	60.4	1,010	33.1	520	44.4	5.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年12月期1Q	103,068,954株	27年12月期	103,068,954株
② 期末自己株式数	28年12月期1Q	88,721株	27年12月期	88,721株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年12月期1Q	102,980,233株	27年12月期1Q	102,981,936株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成28年1月1日～平成28年3月31日）における我が国経済は、各種経済政策により緩やかな景気回復傾向にあるものの、米国の利上げ、原油安、中国経済の低迷など世界経済の影響により、為替や株価の変動が激しくなるなど、先行き不透明な状況が続いております。

当油脂加工業界におきましては、一部において需要の回復は見られるものの、依然として厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況のなかで当社グループは、市場ニーズに即応した製品開発ときめ細かな営業活動を行うとともに、生産体制の効率化等のコスト削減を推し進め、収益の確保に努めました。

この結果、売上高は114億6千8百万円（前年同期比3.9%増）、営業利益は3億9百万円（前年同期比632.2%増）、経常利益は3億3千9百万円（前年同期比243.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億1千8百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失3千7百万円）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

① 食品事業

食品事業につきましては、主要販売先である製パン業界、製菓業界、即席麺業界において需要が比較的堅調に推移するなか、主力のマーガリン、ショートニングを中心に収益確保を優先した営業活動に努めました。また、粉末油脂やホイップクリーム等の高付加価値製品の拡販に努める一方で生産体制の効率化等のコスト削減を推し進めた結果、売上高は82億4千2百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益は2億5千万円（前年同期比88.1%増）となりました。

② 油化事業

工業用油脂製品につきましては、中国の景気減速等により脂肪酸やグリセリンの販売が伸び悩みましたが、界面活性剤製品につきましては、他社との厳しい競合状況のなか、紙・パルプ分野において家庭紙用薬剤が大幅に伸長しました。また、化粧品分野のシャンプー原料基剤および環境改善関連分野の飛灰用重金属処理剤も好調に推移しました結果、売上高は31億8千3百万円（前年同期比2.3%増）、営業利益は3千7百万円（前年同期は営業損失1億7百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ34億2千7百万円減の477億4千7百万円となりました。主な減少は現金及び預金10億9千8百万円、受取手形及び売掛金11億3千9百万円、投資有価証券22億1千4百万円であり、主な増加は原材料及び貯蔵品5億5千4百万円、有形固定資産のその他(純額)4億6千1百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ23億2千3百万円減の256億3千9百万円となりました。主な減少は支払手形及び買掛金8億4千7百万円、短期借入金4億8千万円、役員退職慰労引当金3億9千万円、固定負債のその他5億1千5百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ11億4百万円減の221億8百万円となりました。主な減少はその他有価証券評価差額金11億1千2百万円であります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の45.3%から46.2%に増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期の業績予想につきましては、平成28年2月12日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

企業結合に関する会計基準等の適用

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、
支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、
取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、
当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による
取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる
方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。
当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び
連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から
将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はあります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,642	3,543
受取手形及び売掛金	13,451	12,312
商品及び製品	2,374	2,179
仕掛品	555	649
原材料及び貯蔵品	2,204	2,759
その他	352	526
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	23,577	21,966
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,019	4,051
機械装置及び運搬具(純額)	3,816	3,751
土地	5,327	5,327
その他(純額)	2,092	2,553
有形固定資産合計	15,254	15,683
無形固定資産		
その他	254	254
無形固定資産合計	254	254
投資その他の資産		
投資有価証券	9,895	7,680
退職給付に係る資産	1,960	1,963
その他	248	212
貸倒引当金	△15	△12
投資その他の資産合計	12,088	9,843
固定資産合計	27,597	25,780
資産合計	51,174	47,747

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,284	9,437
短期借入金	3,455	2,975
1年内返済予定の長期借入金	1,171	1,171
未払法人税等	72	30
その他の引当金	7	25
その他	2,357	2,411
流動負債合計	17,349	16,052
固定負債		
長期借入金	6,269	6,321
退職給付に係る負債	2,499	2,327
役員退職慰労引当金	548	157
その他	1,294	779
固定負債合計	10,612	9,586
負債合計	27,962	25,639
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,015	9,015
資本剰余金	5,492	5,492
利益剰余金	5,174	5,183
自己株式	△23	△23
株主資本合計	19,658	19,667
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,091	1,979
退職給付に係る調整累計額	427	427
その他の包括利益累計額合計	3,518	2,407
非支配株主持分	35	33
純資産合計	23,212	22,108
負債純資産合計	51,174	47,747

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	11,039	11,468
売上原価	9,524	9,634
売上総利益	1,514	1,834
販売費及び一般管理費	1,472	1,524
営業利益	42	309
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	53	48
持分法による投資利益	-	13
補助金収入	23	-
その他	16	15
営業外収益合計	94	78
営業外費用		
支払利息	30	43
持分法による投資損失	2	-
その他	5	4
営業外費用合計	37	48
経常利益	99	339
特別利益		
関係会社株式売却益	-	0
特別利益合計	-	0
特別損失		
有形固定資産除却損	54	16
特別損失合計	54	16
税金等調整前四半期純利益	44	324
法人税、住民税及び事業税	13	4
法人税等調整額	68	3
法人税等合計	81	8
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△37	316
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△37	318

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△37	316
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	844	△1,102
退職給付に係る調整額	16	0
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△9
その他の包括利益合計	862	△1,111
四半期包括利益	825	△795
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	825	△793
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,888	3,112	11,001	37	11,039	—	11,039
セグメント間の内部売上高 又は振替高	29	—	29	35	65	△65	—
計	7,918	3,112	11,031	73	11,104	△65	11,039
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	132	△107	25	16	42	—	42

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,242	3,183	11,426	42	11,468	—	11,468
セグメント間の内部売上高 又は振替高	39	—	39	35	74	△74	—
計	8,281	3,183	11,465	78	11,543	△74	11,468
セグメント利益	250	37	287	22	309	—	309

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。